

第21回全国集会のご案内

「浜松市天竜区二俣地区を訪ねて」～ 静岡県浜松市～

日時：10月6日(土)及び7日(日) <日程は下記のとおり>

会場：静岡県浜松市など

主催：NPO法人古材文化の会 担当:白石 電話 075-532-2103

協力：NPO 法人静岡県伝統建築技術協会 二俣みがきの会など

第21回全国集会は10月6日7日の1泊2日で静岡県浜松市天竜区二俣地区を中心に開催します。二俣地区は天竜川と二俣川の合流地点、水運に恵まれた地であり、北遠、南信地方の森林資源を江戸に送り出す要衝の地でした。近年は人口減少や、主要産業の林業の衰退に加えて限界集落が数多く点在するなど、浜松市7区の中でも問題の多い区となっています。平成19年、「地方の元気再生事業」の提案を受け、二俣地区で20近いグループが合同で二俣みがきの会を立上げ活動しています。

このたび地区内にある二俣城・鳥羽山城跡が平成30年3月に国の史跡に指定され、浜松市が「歴史的風致維持向上計画」を策定し

国から認定を受けることで、歴史的風致の維持向上に必要な支援を国から総合的かつ重点的に受けることができるようになります。そこで平成30年度は歴史まちづくり基本方針の策定の中で「二俣未来まちづくり協議会」が地元受け皿団体として市民の意見をまとめています。二俣みがきの会もこの協議会の主要メンバーとして活動しており、二俣地区の未来についての検討策定が始まったところです。

全国集会は、6日に二俣城・鳥羽山城跡を訪れて二俣の町並み全体の把握及び歴史的背景を浜松市市民部文化財課の担当者から説明していただきます。

その後、宿である「湖畔の家」にて、地元の「二俣未来まちづくり協議会」の人達と、これまでの経緯と今後の取組や検討状況をお話いただき、意見交換会を開催いたします。



<天竜川の筏問屋を勤めた田代家の屋敷>

* 申込の締切は、9月19日です。沢山のご参加をお待ちしております。



<二俣城の城下町として栄えた二俣地区>

7日午前は、秋野不矩美術館、二俣川、本田宗一郎伝承館、ヤマタケの蔵、山の市、二俣名物等を「二俣未来まちづくり協議会」の人達と共にまち歩きをおこないます。いくつかの小グループに分かれて前日の意見交換会をふまえて二俣の町歩きを楽しんでください。

7日午後は、愛知県豊川市で豊川稲荷を参拝。江戸末期に遠州三河地方で活躍した諏訪の工匠立川一門富昌・昌敬の建築彫物を日向会長及びボランティアガイドが案内します。

日程表

10月6日(土)	8:00	12:00	
	京都発 = (バス) = (浜松浜北 IC) = 浜松市天竜区二俣着 =		
	13:00 ~	14:00 ~	15:00 ~ 15:30
	二俣城趾 ~ 鳥羽山城趾 ~ 田代家		
	16:00	17:00 ~ 19:00	
	湖畔の家着: ミーティング (二俣みがきの会 他 活動報告)		
	19:00~21:00	21:00~22:00	
	夕食・懇親会	入浴	消灯
10月7日(日)	7:30~	8:30	8:45
	朝食 = 出発 = フジイチ工場見学 = 二俣まち並み散策 (秋野不矩美術館、望矩楼、山の市、本田宗一郎ものづくり記念館、二俣川、マヤタケの蔵) 昼食各自 13:00 までに駐車場集合		
	13:00~	14:00~15:00	18:30
	天竜区二俣出発 = 豊川稲荷 = = = = 京都着		

FAX 075-551-9811 <締切:9月19日>
第21回全国集会参加申込書

氏名		性別	男 女
住所	〒		
連絡先	電話 携帯☎	FAX e-mail	
所属を○ で囲んで	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 一般参加者		
希望合流場所・方法 を○で囲んで下さい	<input type="checkbox"/> JR京都駅 <input type="checkbox"/> 自家用車・その他		
参加費 計算表	参加費(会員 3,000円、一般参加者 6,000円) (1日のみの参加費 会員 2,000円、一般参加者 4,000円)		円
	6日の京都駅→浜松市までのバス代	9,000円	
	現地集合の方 6日の浜松市周辺のバス代	2,000円	円
	懇親会 但し、懇親会などの参加の方	6,000円	円
	宿泊費 懇親会費・朝食代を含みます	9,000円	円
7日の浜松市→京都駅までのバス代	9,000円		
	現地集合の方 7日の宿舎からのバス代	1,000円	円
合計	<京都からバス利用・宿泊の会員は30,000円になります>		円

* 参加費は当日払いです。事務局への問い合わせ事項や要望などあればお書きください。